

TEACCHプログラム研究会オンライン特別研修 ～TEACCHをなぜ学ぶのか～

主催 TEACCHプログラム研究会

1989年1月に東京・大阪で“自閉症児治療教育プログラム（TEACCH）指導者訓練セミナー”が行われました。5日間のセミナーに参加し、様々な衝撃を受けた受講生有志達が「日本にもTEACCHを広めたい」という思いで、佐々木正美先生にも協力をいただきながら、TEACCHプログラム研究会が西日本を中心に、同年4月に発足しました。その後、持ち回りで、各地域でセミナーを行い、今では全国19地域に支部があり、およそ1800名の会員がいます。そして、それぞれの地域でなかまづくりをしながら様々な活動を行っております。

今回の特別研修は三部構成となっております。

第一部：TEACCH研の歴史を振り返りますが、2022年2月頃に岡山で行われる実践研究大会へのプロローグとして、TEACCH研ができるまでを発足メンバーに伺う予定です。発足からの続きのお話は、岡山大会で歴代の会長に参加いただき、さらに掘り下げて30年以上の歴史を振り返りたいと思っています。

第二部：ランチョンセミナーとして、お二人の先生から最近のトピックによる講義

第三部：若手支援者と内山会長の鼎談なども企画しております。

今回の研修は、オンライン研修ですので、ご自宅などで気楽な気持ちで参加してもらえたらと思いますし、ランチョンセミナーは各自昼食をとりながらご参加ください。

会員でも非会員でも参加ができますので、皆さん誘い合ってご参加いただけたらと思います。

日時 2021年9月26日(日) 10:00～15:30
ZOOMウェビナーを利用予定



定員 250名(先着順)

参加費 会員 2,000円 非会員 5,000円

(会員は、2021年度会費をお支払いの方とします)

申込み 下記アドレスもしくはQRコードより(PassMarket)
2021年9月20日 締切

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02v7m32jx3r11.html>

問い合わせ TEACCHプログラム研究会 teacchjimukyoku2013@outlook.jp

タイムテーブル

- 9:30 入室受付開始
- 10:00 開会式
- 10:10 シンポジウム①(70分)
- 11:20 休憩(10分)
- 11:30 ランチョンセミナー①(60分)
- 12:30 ランチョンセミナー②(60分)
- 13:30 ランチョンセミナーの振り返り(30分)
- 14:00 休憩(10分)
- 14:10 シンポジウム②(70分)
- 15:20 閉会式
- 15:30 終了(予定) WEB研修のため終了時間が延びる場合がございます

プログラム

●シンポジウム① TEACCHプログラム研究会誕生秘話

TEACCHプログラム研究会ができて30数年が経ちました。この長い歴史の第一歩を築いてきた、初代会長 藤岡 宏氏、2代目会長 牧野 恭典氏からTEACCH研の誕生秘話についてお話を伺いたいと思います。

パネリスト 藤岡 宏氏(初代会長)、牧野 恭典氏(2代目会長・当時理事)
コーディネーター 内山 登紀夫氏(現会長)、諏訪 利明氏(常任理事)

●ランチョンセミナー ランチをご自身で用意しながらご参加ください

講義は映像視聴で、質疑応答はライブで行います

- ①桑原 斉氏 (浜松医科大学) (仮題) 自閉症の脳機能について
- ②黒田 美保氏 (常任理事) (仮題) いろいろな療育のエッセンスについて
(FITTとABAについて)

進行 諏訪 利明氏(常任理事)

当日は、講義のあと、講師のお二人と鼎談しながら、さらにお話を伺ったり、質疑応答をしていきます。

●シンポジウム② 内山会長と次世代の支援者との鼎談

若手支援者(会員)に今回の研修テーマである“TEACCHをなぜ学ぶのか”という投げかけに対して、若手支援者に「TEACCHとの出会い」や「TEACCHが教えてくれたこと(学んだこと)」そして「TEACCHをなぜ学び続けるのか」について、内山会長と鼎談していただきます。

対談者 若手支援者 数名 と 内山 登紀夫氏(会長)

進行 笠合 竜明氏 (常任理事)